

第 3212 回例会記録 日時:2026 年 7 月 2 日(木)12:30~ 会場:ホテルサンシャイン	本日のプログラム	次回のプログラム
	7 月 9 日(木)12:30~ 会 員 卓 話 担当:職業奉仕委員会	7 月 23 日(木)18:00~ 遠軽神社正式参拝 夜間例会
山本倫生ガバナー地区スローガン	親睦から始まる持続可能な奉仕！～原点回帰・ロータリーを楽しんでいますか？～	
石井朋子会長テーマ	“絆 さらに前へ進めよう”	

会長報告 石井会長

只今、会長バッジを引き継がせていただきました。会長職の重みを一段と感じております。2026-2027年度がスタート

いたします。1年間会長を務めさせていただきます、よろしくお願いいたします。

前年度では、様々なチャレンジがありましたが、会員皆さんの理解と協力のおかげで、本年度の準備を整える事が出来ました。会員皆さんには感謝申し上げます。9月にはガバナー公式訪問、来年5月には当遠軽にて IM を開催することになります。全員の協力が必要となりますのでよろしくお願いいたします。国際ロータリー会長テーマ「持続可能なインパクト」2500地区ガバナーの「親睦から始まる持続可能な奉仕」をしっかりと受け止めて参りたいと思います。ロータリーの新しい時代は、公共性、社会環境、経済の循環を生み出していく必要性を感じております。当クラブの長い歴史も受け継ぎながらさらに強く行動していきたいと思います。その意味からも本年のテーマを「絆 さらに進めよう」といたしました。このテーマは先日の遠軽高校の間口減のお話がきっかけでした。学生減は本当に残念な思いです。4月には町経営の学生寮が出来、それ以前にも町外学生の寮ができております。ただ、今後学生が順次入学するかという少子化の時代からも不安がぬぐえません。明るい兆しは先日の特例校となったことでしょうか。ですが、これについても特徴ある学校が必要とされると思います。ロータリーは世界に全国に広がっておりますので是非この繋がりを活用できればと考えます。また、この町には遠軽駐屯地があり、今まで長い間、町のイベントでは協力いただき地域に不可欠な存在であり、我々と共存共栄の関係と言えます。隊員数減少も無いとは言えない現実もあるでしょう。このような中でロータリーの奉仕の精神を大きく広くとらえ、もっと身近にある問題を我々の経験と会員相互の協力で、地域の人々へ、行政サイドだけではなく、ロータリアンが行動していくことが重要と思い、「さらに前に進めよう」といたしました。

前年度には新会員も増え、これからこの地域を支え、けん引していただける人材が当クラブには多くおります。経験豊かな会員と意見を出し合い、知恵をしぼり、ロータリーの存在を広く示していきたいと思います。親睦においては、今まで実績を積んでおりますので、今さら何も申し上げることはありません。楽しむ心でさらに親睦を深めてまいりましょう。

一年間、皆さんのお力をお借りいたしますがよろしくお願いいたします。



幹事報告 川村副幹事 今週の報告事項は5件です。

・7月例会プログラム

- 2日 クラブフォーラム 就任挨拶 全部門委員会
- 9日 会員卓話 職業奉仕委員会
- 16日 休会
- 23日 夜間例会 遠軽神社正式参拝
- 30日 委員会担当例会 会員組織委員会

・赤十字活動資金への協力をお願い

・国際ロータリー第2500地区2025-26年度 ガバナー事務所閉鎖と移転のお知らせ

・ジュニア管理委員長来日財団フォーラムならびに歓迎会(東京／神戸)」のご案内

・今月のロータリーレートは1ドル=162円。

委員会報告

親睦活動委員会(佐竹委員長)

7月の誕生日・結婚記念日の紹介、記念品贈呈

【 誕 生 日 】

益井会員・秋元会員・佐藤祐治会員



【 結婚記念日 】

秋元会員・丸尾会員・佐藤祐治会員



本日のプログラム

クラブフォーラム(就任挨拶・活動計画)

石井朋子会長 テーマ“絆 さらに前に進めよう”

遠軽ロータリークラブは会員の絆が長い歴史を作ってきたものと思います。その歴史を継承しつつ、さまざまな活動に取り組んでまいりました。本年度も新しい時代に向けた行動を続けていかなければならないと思っております。本年度、私が考えるテーマはその思いを込めて“絆 さらに前に進めよう”といたしました。RI 会長テーマ「持続可能なインパクトを生み出そう」と、RI 第2500地区ガバナーの「親睦から始まる持続可能な奉仕！」をしっかりと受け止め、取り組んでまいりたいと思っております。RI 会長テーマは、会員一人一人が社会の変革をもたらすことができる重要な指針であると思います。現代社会は多様化が進み、さらに大きく変化するでしょう。インパクトを生み出すには個々の原動力をもとに、会員が互いに刺激し合い、協力し合いながら力強いロータリアンを育てていく必要性があると考えています。また、地域社会に対して、ロータリーのインパクトが必要です。

我々が作りあげてきた絆をさらに深め、奉仕という言葉の意味を大きくとらえ、地域社会に住む人々や、これから地域を守り育てていく若い世代に対しても、ロータリーの存在を広め、行動し、実行することを伝えることが出来ればと思っております。幸い、当クラブは『親睦』という言葉を実践してまいりました。楽しむ心と奉仕の心と共に歩いてきた当クラブは、これからもさらに前進する力を十分に持っています。会員数も増え、素晴らしい人材がおります。この一年、会員の笑顔と楽しむ心を1つに活動していきたいと思っております。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

成田弘明SAA 会場監督は、例会が円滑かつ和やかに進行するよう、会場の秩序と雰囲気づくりを担う役目であると理解しております。そのため、毎回の例会前には会場の点検を行い、皆さまが気持ちよく参加できる環境づくりに努めてまいります。また、例会中は携帯電話をマナーモードに設定いただくなど、ご配慮をお願いいたします。さらに、早退や遅刻をされる際には、事前に事務局又はSAAへお申し出いただき、特に無断での早退はマナー的にご遠慮下さいますようお願いいたします。昨年に引き続き 例会進行は副SAAに一任し、私は会場内の配慮とさせていただきます。一年間宜しくお願いします。

乾淳クラブ奉仕委員長 ロータリーにおけるクラブ奉仕は、クラブ活動の土台であり、すべての奉仕活動を支える基盤だと考えております。例会が楽しく、会員同士が信頼し合えるクラブであってこそ、奉仕活動もより充実したものになると思います。本年度は、親睦をさらに深め、より魅力あるクラブを構築することを目標に活動してまいります。また、会員皆様が例会に参加しやすく、参加するのが楽しみになるクラブづくりに努めてまいりますので、一年間、皆様のご協力を宜しくお願い致します。

佐藤健治職業奉仕委員 私たちロータリアンは、自己研鑽を重ねながら高い道德・倫理観を以て事業を営みすべてのステークホルダーに幸せをもたらすように努めなければなりません。それが自らの幸せを実現し、社会から必要な存在として持続可能な関係を構築できると思います。これがロータリーの肝である「職業奉仕」であると解釈し、その意義が十分に理解され、浸透するように活動してまいります。

- ・四つのテストの理解と普及活動
- ・例会プログラムでの職業奉仕に関するスピーチ
- ・職場訪問例会の実施
- ・地域社会への奉仕活動者に対する表彰

加藤幸徳社会奉仕委員長 社会奉仕委員会の皆様と例年通りに社会奉仕活動を力強い推進して参ります。社会奉仕活動は会員の皆様の参加と協力が欠かせませんので、皆様の力強い協力をお願いいたします。主な活動は、活動計画書に記載の通りです。昨年、熊騒動で実施がかなわなかった遠軽神社の清掃活動を本年こそは実施したいと考えております。一年間、何卒宜しくお願い致します。

上田稔国際奉仕副委員長 次の事業を行います。

1. ロータリー財団への協力
 - ・年次寄付(会員一人150ドル)
 - ・ポリオ寄付(会員一人50ドル)
 - ・ポールハリスフェロー、マルチプルポールハリスフェローへの協力
2. 例会プログラムの活用
3. 財団セミナーへの参加
4. 地区補助金活用の検討
5. ロータリーデーの検討
6. ポリオ根絶活動による遠軽ロータリークラブの認知向上

長嶋宏明青少年奉仕委員長 当委員会は、2つのロータリーの青少年プログラムを活用して、次世代を担う青少年がいろいろな実りある経験が出来るように支援します。例年通りの事業を基本とし、3つの項目を柱に活動を計画し、予算が許す限り実施したいと思います。

- ・インターアクトへの支援(遠軽高校ボランティア部への支援)
- ・第43回RYLAライラセミナーへの参加支援
- ・遠軽ロータリークラブ旗争奪中学校野球大会の開催
- ・例会プログラムの担当

益井伸也会員組織委員長 今まで通りの会員拡大活動をベースに、遠軽ロータリークラブ史上初の女性会長の誕生を好機とし女性会員の拡大に向け努力していきます。様々な背景を持つ会員一人一人が安心して関わり、自分らしく力を発揮できる環境づくりを大切に、誰もが参加しやすいクラブ運営を進め、会員50名を目指します。

植村涼子出席委員長 ロータリアンの義務は、まず例会に出席することから始まりますので、100%出席を目指し全員頑張ってください。メイクアップは自主申告が建前ですが、各種行事に参加した場合は責任者が名簿を提出して下さい。基本的には、従来の計画を継続します。

佐竹聖吉親睦活動委員長 親睦活動委員会では、各例会でのニコニコボックスのご奉仕、毎月の誕生日、結婚記念日、祥月命日のご報告と記念品の贈呈を継続して行っています。また、今年度も日ハム観戦ツアーを考えておりますので、多くの皆様のご参加をお願い致します。ロータリーは1に親睦、2に親睦と教わって参りましたので、会員同士の絆がより一層深まるように、委員会メンバー全員で取り組み、楽しめる例会を心がけて参りますの皆様のご協力の程宜しくお願い致します。

乾淳ロータリー情報副委員長 会員への様々な情報提供を委員会の柱と致します。地区活動などへの参加を通じた情報を会員に提供します。新入会員へロータリーの楽しさを伝えます。

木村一則メディア委員長 次の事業を行います。

- ・会報の発行 確実な例会の記録や次回例会の周知、ロータリー活動への理解・関心を深めることを目的
- ・公共イメージ向上（ウェブサイトや SNS を活用）
- ・ロータリーの友を贈呈
- ・グループ LINE の整備 未登録者への勉強会を実施

高井一博プログラム委員長 今年度は年間41回の例会プログラムを計画しました。ロータリー活動の基本的位置付けである例会充実を図るべく、特に会員卓話及び委員会担当例会を計15回とし各委員長さんの裁量も含め若手会員の発言機会を多めに設定し、会員個々のカラー発信につなげて参りたいと考えます。

会員卓話:6回、ゲスト卓話:4回、委員会担当:9回
クラブフォーラム:7回、ガバナー公式訪問:1回
夜間例会:12回、早朝例会:2回



■ニコニコBOX 前年度:(出席100%)金谷会員・石井会員・佐藤(健)会員・高橋会員・河原会員(各役職就任)川村会員・石井会員・乾会員・金谷会員・大西会員・前島会員・成田会員・加藤会員・長嶋会員・木村会員・高井会員・佐竹会員・高橋会員(結婚記念日)丸尾会員(誕生日・結婚記念日)佐藤(祐)会員

■出席報告

例会日	会員数	出席計算 会員数	出席者数	メイク アップ	出席率	無断欠席
7/2	47	46	27		57.5%	0

■編集・発行:メディア委員会

委員長:木村一則 副委員長:本間克明 委員:加藤幸徳
河原英男・佐藤健治・佐藤好生・朝長賢一・長嶋宏明・福家貢